ELECOM

USB2.0 対応
データ転送ケーブル

# UC-LC01BK

# ユーザーズマニュアル

この順に操作してください。


1. パソコンを起動する ➡5 ページ

2. パソコンに接続する ➡5 ページ

3. ソフトウェアを起動する ➡6 ページ

4. ソフトウェアを使う ➡14 ページ

5. パソコンから取りはずす ➡17 ページ


このたびは、USB2.0 対応データ転送ケーブル UC-LC01BK をお買い上げいただきありがとうございます。

本製品は、パソコン間を接続してデータのやり取りができる USB リンクケーブルです。

本マニュアルは、本製品のセットアップとソフトウェアの使用方法について説明しています。

ご使用になる前に本マニュアルをよくお読みになり、正しくご使用ください。

# はじめに

## 安全にお使いいただくために

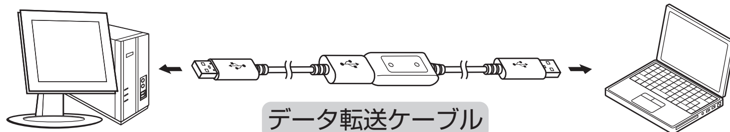
・本製品の取り付け、取りはずしの際には、必ずパソコンの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
・本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。
火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
・本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。
火災や感電、故障の原因になります。
・本製品の取り付け、取りはずしのときには、本製品に触れる前に金属製のもの(スチールデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。
静電気は本製品の破損の原因になります。
・異常を感じた場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくは弊社総合インフォメーションセンターにご相談ください。

## ご使用にあたって

・本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、これまでに接続したことのあるデバイスであっても「新しくデバイスを認識しました。」という内容のメッセージが表示されることがあります。
・本製品を接続してから認識されるまでに約1分ほど時間がかかる場合があります。パソコンの再操作が可能になるまでお待ちください。
・本製品の取りはずしは、「5. パソコンから取りはずす」➡17 ページに従ってください。ファイルが消失してしまう恐れがあります。
・消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
・本製品は、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
・本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
・本製品に強い衝撃を与えないでください。
・お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

# 本製品について

本製品は、本体に保存されている専用ソフトウェア(EasySuite/EasyMacCopy)を使用して、接続したパソコン間でファイルの転送や名前の変更、削除などができます。




パソコン間のファイルやフォルダをやり取り
(コピーや削除など)

- Windows® ⇔ Windows®、Macintosh ⇔ Macintosh、Windows® ⇔ Macintosh でファイルやフォルダの転送が可能です。
- 「EasySuite」/「EasyMacCopy」は、接続したパソコンのファイルやフォルダを一覧で表示し、Windows® の「エクスプローラ」感覚でドラッグ & ドロップの操作ができます。
- Windows® の場合は「EasySuite」、Macintosh の場合は「EasyMacCopy」を使用します。

## ■仕様

- 対応 OS ………… Windows® 2000(SP4) /Windows® XP(SP1 ～ SP3) /Windows Vista®(SP1)、
  Mac OS® X 10.2 ～ 10.5
  上記 OS では、OS に最初から入っているドライバソフトでご使用いただけます。
- インターフェイス‥ USB 2.0/USB1.1
- 動作温度 ………… 0 ～ 40℃
- 動作湿度 ………… 0 ～ 80%
- ケーブル長 ……… 約 1m
- 付属品 …………… マニュアル　1 冊
  中継ケーブル(約 1m) 1 本

## ■各部の説明

本製品のアクセスランプ 1 と 2 が速く点滅している状態で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。
本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

**アクセスランプ 1**

遅い点滅：USB コネクタ 2 または 3 を接続したパソコンが起動中です。
速い点滅：接続した2台のパソコンがデータ転送中です。
消灯：USB コネクタ 2 または 3 にパソコンが接続されていません。または USB コネクタ 2 または 3 に接続したパソコンの電源が入っていません。

**USB コネクタ 2**

パソコンを並べて使用するときなど、2 台のパソコンが近い場合は、直接パソコンに接続するとケーブルがコンパクトになります。
2 台のパソコンが離れている場合は、中継ケーブルの USB ポートに接続します。

本体

中継ケーブル

**USB コネクタ 1**

パソコンに接続します。

**アクセスランプ 2**

遅い点滅：USB コネクタ 1 を接続したパソコンが起動中です。
速い点滅：接続した 2 台のパソコンがデータ転送中です。
消灯：USB コネクタ 1 にパソコンが接続されていません。または USB コネクタ 1 に接続したパソコンの電源が入っていません。

**USB コネクタ 3**

パソコンに接続します。

**USB ポート**

中継ケーブルを使用する場合は、USB コネクタ 2 を接続します。

USB コネクタ 1 と USB コネクタ 2 または 3 を同じパソコンの USB ポートに接続しないでください。

# 1.パソコンを起動する

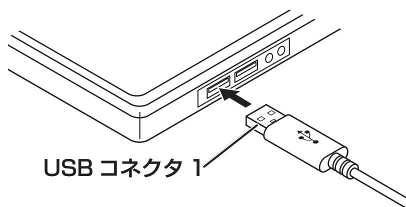
**1** 接続する 2 台のパソコンの電源を入れます。
Windows® 2000/XP の場合は、管理者(Administrator)権限を持つユーザアカウントで Windows® にログオンしておきます。

> 本製品を接続したままパソコンを起動すると、認識されない場合があります。その場合は、本製品をパソコンから取りはずし、再度接続してください。

# 2.パソコンに接続する

> 本製品を接続する前に、すべてのアプリケーションソフトを終了させておいてください。

**1** USB コネクタ 1 を一方のパソコンに接続します。
自動的に本製品の認識が開始されます。
※ コネクタの上下の向きに注意して接続してください。




**2** 自動的に認識されます。
これで本製品とパソコンの接続は完了しました。



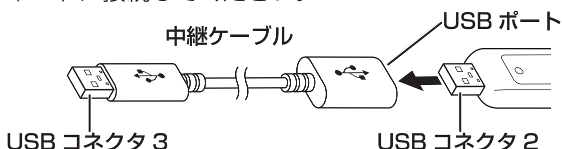
- Windows® の場合は、タスクトレイまたは通知領域にインストール完了のメッセージが表示されます。
- Windows® XP の場合、再起動を促すメッセージが表示されます。パソコンを再起動してください。

新しいハードウェアが見つかりました
新しいハードウェアがインストールされましたが、再起動するまでは正しく動作しない可能性があります。
11:08

- ご使用の環境により、「EasySuite」/「EasyMacCopy」の起動方法が異なります。詳細は、「3. ソフトウェアを起動する」➡6 ページを参照してください。

**3** 同様にして、USB コネクタ 2 または 3 をもう一方のパソコンに接続します。

中継ケーブルを使用する場合は、USB コネクタ 2 を中継ケーブルの USB ポートに接続してください。



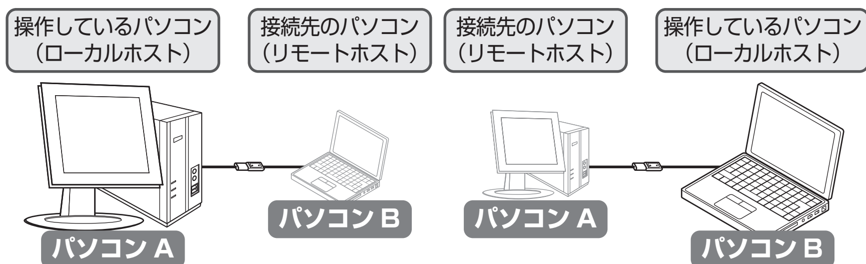

# 3.ソフトウェアを起動する

## ローカルホストとリモートホストについて

2 台のパソコンを本製品で接続した場合、「EasySuite」/「EasyMacCopy」では、

操作しているパソコン　・・・「ローカルホスト」
接続先のパソコン　・・・・・「リモートホスト」

と呼びます。

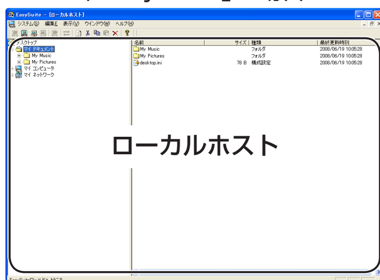



パソコン A を操作している場合は、
パソコン A：ローカルホスト
パソコン B：リモートホスト
となります。

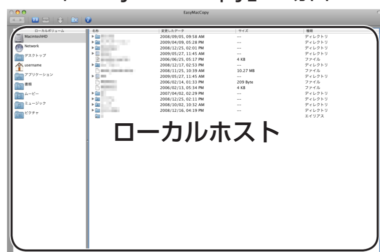
パソコン B を操作している場合は、
パソコン A：リモートホスト
パソコン B：ローカルホスト
となります。

**1** 操作しているパソコンに本製品を接続し、「EasySuite」/「EasyMacCopy」が起動すると、画面にはローカルホストのみが表示されます。

「EasySuite」の場合

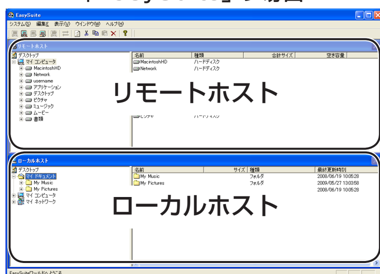



「EasyMacCopy」の場合

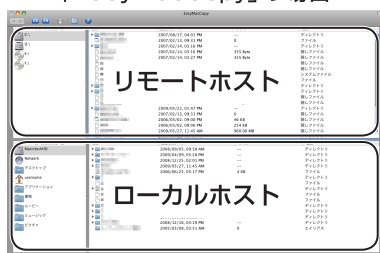



**2** 次に、接続先のパソコンに本製品を接続し、「EasySuite」/「EasyMacCopy」が起動すると、画面の上部にリモートホスト、下部にローカルホストが表示されます。

「EasySuite」の場合




「EasyMacCopy」の場合

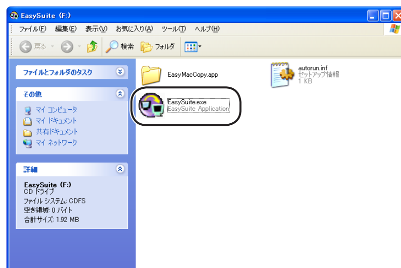


# Windows® の場合

## ■「EasySuite」の起動

**1** Windows® の場合は、本製品をパソコンに接続すると、EasySuite 画面が表示されます。

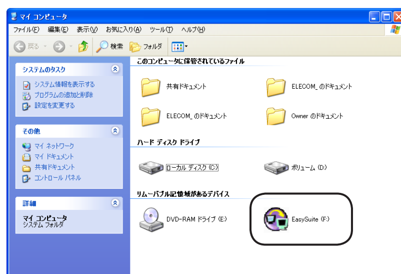
**2**「EasySuite.exe」をダブルクリックすると、「EasySuite」が起動します。




- Windows Vista® でユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。




- EasySuite 画面が自動的に起動しない場合は、マイコンピュータ(コンピュータ)から「EasySuite」のアイコンをダブルクリックします。

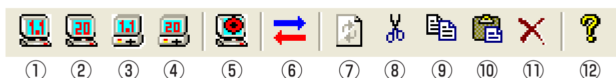



本製品を取りはずすときは、必ず「EasySuite」を終了してください。
詳細は、「「EasySuite」の終了」➡17 ページを参照してください。

## ■「EasySuite」のメニュー

| メニュー名 | | 説明 |
|---|---|---|
| システム | システム | EasySuite セットアップ画面を表示します。詳細は、「リモートホストのセキュリティ解除」➡14 ページを参照してください。 |
| | 終了 | 「EasySuite」を終了します。 |
| 編集 | 切り取り | 選択したファイルやフォルダを切り取ります。 |
| | コピー | 選択したファイルやフォルダをコピーします。 |
| | 貼り付け | 切り取り、またはコピーしたファイルやフォルダを指定した場所に貼り付けます。 |
| | 削除 | 選択したファイルやフォルダを削除します。 |
| 表示 | ツールバー | ツールバーの表示 / 非表示を切り替えます。 |
| | ステータスバー | ステータスバーの表示 / 非表示を切り替えます。 |
| | 大きいアイコン<br>小さいアイコン<br>リスト<br>詳細 | ウィンドウの表示方法を「大きいアイコン」/「小さいアイコン」/「リスト」/「詳細」から選択します。 |
| | 最新情報に更新 | ウィンドウの表示を最新の情報に更新します。 |
| ウィンドウ | 重ねて表示 | ウィンドウを重ねて表示します。 |
| | 整列 | ウィンドウを上下に配置します。「重ねて表示」を実行した後、「整列」を実行するとウィンドウの配置が入れ替わります。 |
| | 分割 | 選択しているウィンドウの左右の区切りを変更します。 |
| | 1 ローカルホスト<br>2 リモートホスト | 選択するウィンドウを「1 ローカルホスト」/「2 リモートホスト」から選択します。 |
| ヘルプ | EasySuite に関して | バージョン情報を表示します。 |

## ■「EasySuite」のツールバー

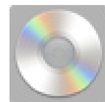



| | | ボタン名 | 説明 |
|---|---|---|---|
| ① | | ローカル USB 1.1 | ローカルホストが USB1.1 で接続されているときに点灯します。 |
| ② | | ローカル USB 2.0 | ローカルホストが USB2.0 で接続されているときに点灯します。 |
| ③ | | リモート USB 1.1 | リモートホストが USB1.1 で接続されているとき、およびリモートホストが接続されていないときに点灯します。 |
| ④ | | リモート USB 2.0 | リモートホストが USB2.0 で接続されているときに点灯します。 |
| ⑤ | | 読み取り専用 | リモートホストにセキュリティが設定されている場合に点灯します。詳細は、「リモートホストのセキュリティ解除」➡14 ページを参照してください。 |
| ⑥ | | Tx/Rx | ローカルホストとリモートホスト間がデータ転送中のときに点滅します。 |
| ⑦ | | 最新情報に更新 | ウィンドウの表示を最新の情報に更新します。 |
| ⑧ | | 切り取り | 選択したファイルやフォルダを切り取ります。 |
| ⑨ | | コピー | 選択したファイルやフォルダをコピーします。 |
| ⑩ | | 貼り付け | 切り取り、またはコピーしたファイルやフォルダを指定した場所に貼り付けます。 |
| ⑪ | | 削除 | 選択したファイルやフォルダを削除します。 |
| ⑫ | | About | バージョン情報を表示します。 |

# Macintosh の場合

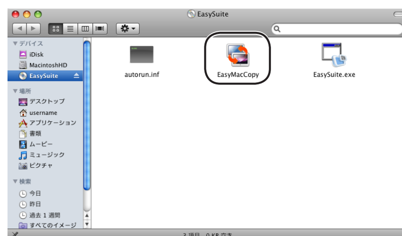
## ■「EasyMacCopy」の起動

1 Macintosh の場合は、本製品をパソコンに接続すると、「EasySuite」の CD-ROM アイコンがデスクトップに表示されます。




2 「EasySuite」の CD-ROM アイコンをダブルクリックすると、EasySuite 画面が表示されます。

3 「EasyMacCopy」のアイコンをダブルクリックすると、「EasyMacCopy」が起動します。

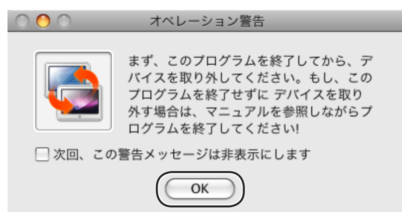





本製品を取りはずすときは、必ず「EasyMacCopy」を終了してください。
詳細は、「「EasyMacCopy」の終了」➡18 ページを参照してください。



警告メッセージが表示された場合は、 OK をクリックしてください。
「次回、この警告メッセージは非表示にします」にチェックをつけると、次回の「EasyMacCopy」起動時から警告メッセージが表示されなくなります。



## ■「EasyMacCopy」のメニュー

| メニュー名 | | 説明 |
|---|---|---|
| EasyMacCopy | EasyMacCopyに関して | バージョン情報を表示します。 |
| | セットアップ | EasyMacCopy セットアップ画面を表示します。詳細は、「リモートホストのセキュリティ解除」➡14 ページを参照してください。 |
| | サービス | Mac OS のサービスを選択して起動できます。 |
| | EasyMacCopyの非表示 | 「EasyMacCopy」を非表示にします。 |
| | 他を非表示 | 「EasyMacCopy」以外のウィンドウをすべて非表示にします。 |
| | すべて表示 | 非表示にしているウィンドウをすべて表示します。 |
| | EasyMacCopyを終了します | 「EasyMacCopy」を終了します。 |
| 編集 | 切り取り | 選択したファイルやフォルダを切り取ります。 |
| | コピー | 選択したファイルやフォルダをコピーします。 |
| | 貼り付け | 切り取り、またはコピーしたファイルやフォルダを指定した場所に貼り付けます。 |
| | ごみ箱に移動します | 選択したファイルやフォルダをごみ箱に移動します。 |
| | 全て選択 | 選択しているウィンドウのファイルやフォルダを全選択します。 |
| | 特殊文字 | 特殊文字入力画面を表示します。 |
| ウィンドウ | 最小化 | 「EasyMacCopy」を最小化します。 |
| | 手前に全てを持ってくる | 「EasyMacCopy」のウィンドウ全てを手前に表示します。 |
| | EasyMacCopy | 最小化している「EasyMacCopy」を表示します。 |
| ヘルプ | 検索 | 入力したキーワードのヘルプトピックを表示します。 |
| | EasyMacCopyヘルプ | 「EasyMacCopy」のヘルプを表示します。 |

## ■「EasyMacCopy」のツールバー




| ボタン名 | | | 説明 |
|---|---|---|---|
| ① | ローカル パス | 2.0 | ローカルホストが USB2.0 で接続されています。 |
| | | 1.1 | ローカルホストが USB1.0 で接続されています。 |
| ② | リモート パス | 2.0 | リモートホストが USB2.0 で接続されています。 |
| | | 1.1 | リモートホストが USB1.0 で接続されています。 |
| | | | リモートホストが接続されていません。 |
| ③ | データ転送 | | ローカルホストからリモートホストにデータ転送中です。 |
| | | | リモートホストからローカルホストにデータ転送中です。 |
| | | | ローカルホストとリモートホスト間でデータ転送されていません。 |
| ④ | フォルダの新規作成 | | フォルダを新規作成します。 |
| ⑤ | EasyMacCopy に関して | | バージョン情報を表示します。 |

# 4.ソフトウェアを使う

## リモートホストのセキュリティ解除

・ローカルホストからリモートホストにファイルやフォルダをコピーする
・ローカルホストからリモートホスト上にフォルダを新規作成する
・ローカルホストからリモートホスト上のファイルやフォルダの名前を変更、削除する
などの操作をする場合は、リモートホストのセキュリティを解除しておく必要があります。

次の手順でリモートホスト側のパソコンのセキュリティを解除し、リモートホストへの書き込みができるようにあらかじめ設定しておいてください。


リモートホストからローカルホストにコピーする場合は、リモートホスト側のパソコンのセキュリティを解除する必要はありません。

### ■「EasySuite」のセキュリティ解除

**1**「システム」メニューから「システム」を選択します。
EasySuite セットアップ画面が表示されます。

**2**「読み取り専用で共有」のチェックをはずし、［はい］をクリックします。




### ■「EasyMacCopy」のセキュリティ解除

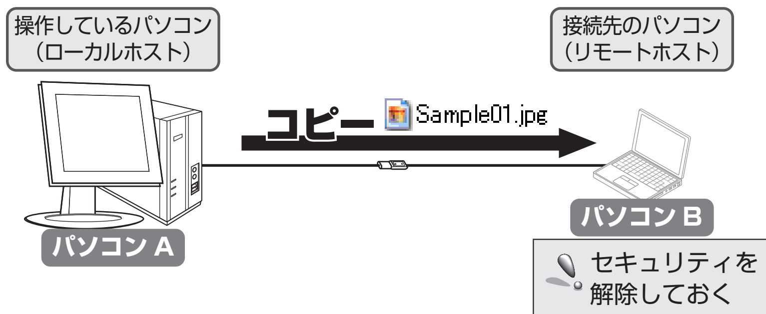
**1**「EasyMacCopy」メニューから「セットアップ」を選択します。
EasyMacCopy セットアップ画面が表示されます。

**2**「読み取り専用ファイルとして共有」のチェックをはずし、［OK］をクリックします。



## ファイルやフォルダのコピー

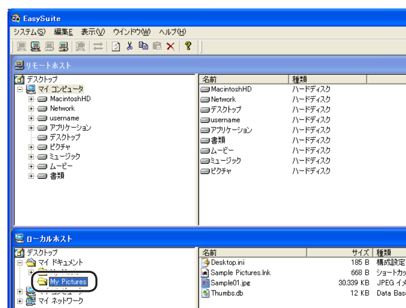
パソコンA(Windows®)を操作し、パソコンAの「マイ ドキュメント」−「My Pictures」フォルダにある「Sample01.jpg」ファイルをパソコンB(Macintosh)の「ピクチャ」−「Photo」フォルダにコピーする場合を例として説明します。




**1** 本製品をパソコンAとパソコンBに接続し、ソフトウェアを起動します。

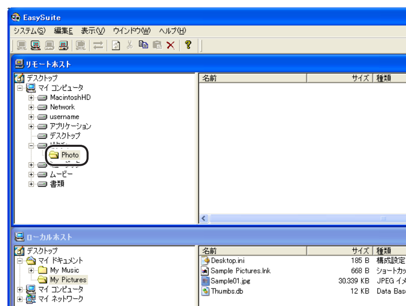
**2** ローカルホストウィンドウでコピーするファイルが保存されているフォルダを開きます。

例:「マイ ドキュメント」−
「My Pictures」フォルダ



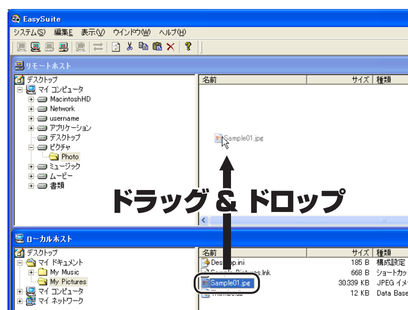

**3** リモートホストウィンドウでコピー先のフォルダを開きます。

例:「ピクチャ」−「Photo」フォルダ



## 4 ローカルホストウィンドウでファイルを選択し、リモートホストウィンドウのコピー先のフォルダにドラッグ & ドロップします。

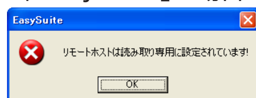
例：「Sample01.jpg」ファイル



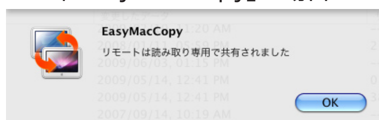



- [Ctrl] /[control]キーを押しながらクリックすると、複数のファイルを選択できます。
- リモートホストのセキュリティが解除されていない場合は、次の画面が表示されます。

「EasySuite」の場合

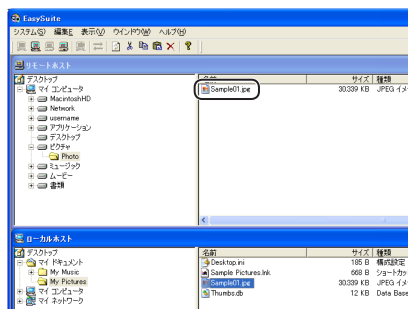



「EasyMacCopy」の場合




OK / OK をクリックし、リモートホストのセキュリティを解除した後で、再度ファイルをドラッグ & ドロップをしてください。詳細は、「リモートホストのセキュリティ解除」➡14 ページを参照してください。

## 5 ファイルがコピーされます。





リモートホストからローカルホストへコピーする場合も、同様の操作です。



本製品を取りはずすときは、必ず「EasySuite」/「EasyMacCopy」を終了してください。詳細は、「「EasySuite」の終了」➡17 ページ /「「EasyMacCopy」の終了」➡18 ページを参照してください。

# 5.パソコンから取りはずす



本製品を接続している両方のパソコンから取りはずしてください。

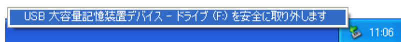
## ■「EasySuite」の終了

**1** 本製品のアクセスランプ 1 と 2 が速く点滅していないこと、また「EasySuite」ツールバーの(Tx/Rx)が点滅していないことを確認します。

**2**「システム」メニューから「終了」を選択します。
または、画面右上の(閉じる)をクリックします。
「EasySuite」が終了します。

**3** タスクトレイまたは通知領域にあるアイコン(、)をクリックします。

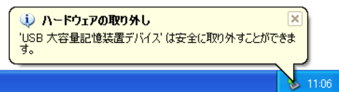
**4** 表示されたメッセージをクリックします。



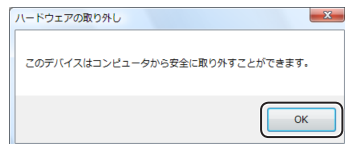



本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。
この場合は本製品のメッセージ("USB 大容量記憶装置デバイス" や "USB 大容量記憶装置")をクリックしてください。

**5**「安全に取り外すことがことができます。」という内容のメッセージが表示されます。




- Windows® XP の場合
  手順 **6** に進みます。
- Windows Vista® の場合
  OK をクリックし、手順 **6** に進みます。




**6** 本製品をパソコンの USB ポートから取り外します。

## ■「EasyMacCopy」の終了

**1** 本製品のアクセスランプ 1 と 2 が速く点滅していないこと、また「EasyMacCopy」ツールバーが（データ転送なし）になっていることを確認します。

**2** 「EasyMacCopy」メニューから「EasyMacCopy を終了します」を選択します。

「EasyMacCopy」が終了し、「EasySuite」の CD-ROM アイコンがデスクトップに表示されます。

**3** 「EasySuite」の CD-ROM アイコンをごみ箱にドラッグします。




ゴミ箱アイコン（）が取り出しアイコン（）に変わります。

**4** 本製品をパソコンの USB ポートから取り外します。

# こんなときは

### リモートホストが表示されない

- 2 台のパソコンを本製品で接続し、それぞれのパソコンでソフトウェアを起動してください。
- ローカルホストのみ表示される場合は、パソコンの USB ポートに問題がある可能性があります。USB ハブや増設した USB2.0 インターフェースボードの USB ポートに接続しないでください。パソコン本体の USB ポートに接続してください。

### コピーできない

- ローカルホストからリモートホストにコピーする場合は、リモートホストのセキュリティを解除する必要があります。
  詳細は、「リモートホストのセキュリティ解除」➡14 ページを参照してください。
- コピー先のドライブの空き容量が不足している可能性があります。コピーするファイル容量の 2 倍以上の空き容量を確保してください。
- Macintosh で複数のユーザーアカウントを使用している場合、ログインしているユーザーアカウントと異なるユーザーアカウントで作成したファイルはコピーできません。コピーするファイルを作成したユーザーアカウントでログインしてください。

### ファイル名が正しく表示されない

- Windows® − Macintosh 間で接続しているとき、日本語の濁音･半濁音をファイルやフォルダの名前に使用している場合、文字化けして表示されることがあります。これは、OS に依存する現象です。
  コピーを行う前に、ファイルやフォルダの名前を変更してください。

### ファイルの転送速度が遅い

- USB ポートが USB1.1 の場合は、USB2.0 で使用するよりも転送に時間がかかります。
  パソコンの USB ポートが USB2.0 に対応していない場合は、USB2.0 インターフェースボードを増設し、本製品を USB2.0 で使用してください。

### USB2.0 で動作しているか分からない

- USB2.0 または USB1.1 のどちらの速度で動作しているかは、ソフトウェアのツールバーに表示されます。詳細は、「「EasySuite」のツールバー」➡10 ページ /「「EasyMacCopy」のツールバー」➡13 ページを参照してください。
- ご使用のパソコンが Windows® の場合は、「2. パソコンに接続する」➡5 ページの手順 **2** で USB コネクタをパソコンの USB ポートに接続すると、タスクトレイまたは通知領域に次のメッセージが表示されます。
  ･Windows® XP サービスパック 1 以前のとき
  「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」
  ･Windows Vista®、Windows® XP サービスパック 2 以降のとき
  「さらに高速で実行できるデバイス」
  これは、本製品は USB2.0 に対応していますが、接続した USB ポートが USB2.0 に対応していないために表示されるメッセージです。この場合、本製品は USB2.0 ではなく USB1.1 の速度で動作します。

### Windows® が起動 / 動作しなくなった

- 本製品を接続したまま Windows® を起動しても、起動できない場合があります。本製品を取りはずしてから起動してください。
- USB ブート機能が設定されている場合は、無効にしてください。
- Windows® のシステムファイルを削除したり、上書きしたりすると、起動 / 動作しなくなる場合があります。

### Windows® で正しく認識しない、動作が不安定になった

- Windows Update を行ってください。
- パソコンの BIOS を最新にアップデートしてください。パソコンについての詳細は、パソコンの取扱説明書をお読みください。またはパソコンメーカーにお問い合わせください。

### スタンバイ / 休止状態にならない、復帰しない

- パソコンの BIOS を最新にアップデートしてください。パソコンについての詳細は、パソコンの取扱説明書をお読みください。またはパソコンメーカーにお問い合わせください。
- 接続している他の周辺機器がスタンバイ / 休止状態に対応しているかを確認してください。周辺機器についての詳細は、周辺機器の取扱説明書をお読みください。または周辺機器メーカーにお問い合わせください。

# 製品に関するお問い合わせ

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465　FAX：0570-050-012
[ 受付時間 ]　9:00 ～ 19:00　年中無休

※本製品の保証書は再発行致しませんので内容をお確かめの上大切に保管してください。

## 保証規定

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
   (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
   (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
   (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
   (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
   (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
   (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
   (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
   (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
   (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

USB2.0 対応 データ転送ケーブル UC-LC01BK
ユーザーズマニュアル
2009 年 8 月 31 日 第 1 版

・本マニュアルの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
・本マニュアルの内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・Microsoft、Windows®、Windows Vista® は、Microsoft の企業グループの商標です。
・Mac、Mac OS、Macintosh は、合衆国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
・その他本インストールマニュアルに記載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

©2009 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.